

## ★ A HAPPY NEW YEAR ! 2017 ★

2017年のスタートです。今年は素晴らしいお天気に恵まれ 穏やかな幕開けとなりましたね。元旦の 澄み切った清々しい青空を見上げながら、新たな歩みに 明るい希望の光を感じました。

先週6日の始業礼拝では、保育園のメンバー全員が一堂に会して、1週間ぶりの再会を皆で元気いっぱい嬉し合いました。「まず お互いに 1番！ステキな笑顔を見せ合って周りの人達 みーんなど 挨拶し合しましょう！」の私の声に、一斉に 子ども達の瞳がキラキラと輝き出し、愛らしい 最高の笑顔で、部屋中が 満たされ、とっても 幸せな ひと時になりました。

♪ きっとこの世界の 共通言語は 英語じゃなくて 笑顔だと思う ♪  
シンガーソングライターの高橋 優さんの 『福笑い』という曲の この一節が大好きです。  
・・・まさに その通りですね。笑顔は、人間だけに与えられた 神様からの 貴い祝福の賜物、  
わかり合える、分かち合える 共通言語なのだとしみじみと 実感しています。

今年1年、これからの道のりに、どんな出会いや別離が 待っているのか、どんな事が起こり  
どんな歴史を 刻むことになるのか・・・良いことも 悪いことも 喜びも 悲しみも、すべては  
神様の御手の中に在り、ほんの一瞬先の未来さえ、私たちには 予測することなど出来ません。  
愛おしい すべての笑顔が 奪われることなく、純粋な すべての小さな心が、大人や 社会から  
傷つけられることなく、すべての幼な子が大切にされ 平和で優しい時を 重ねていけるように、  
大人も子どもも すべて 生かされている命、与えられている 一度きりの時間を 互いに 感謝し  
尊重し合い、ありのままに受け入れ合う謙遜と 神様に委ねる 信頼と勇気を 抱き合えるように  
と 心安らかで 温かな日々を 祈らずにはいられません。

今年の4月からは 社会福祉法人の制度改革が大々的に行われるため、様々な面に変更が生じ  
全国の社会福祉施設は 今、その対応にあたふたしています。私も 行政からの通達が来る度に  
その把握と理解の難しさで 焦り 揺らぐ毎日でしたが、クリスマスに 年長組のページェントで  
現場に入り、子ども達と過ごしているうちに ふと 神様の御声が 心に響いた想いを感じました。

イエス・キリストは、子ども達を邪魔者扱いした大人達に 「神の国はこのような者たちのもの」と厳しく叱り、また 誰が1番偉いかを議論する弟子達に向かって、小さい子ども達を呼び寄せ 「子どものように 自分を低くする者が 天の御国で1番 偉い人です」と 静かに 諭されました。私達が 常に 立ち返らなければならないのは この キリストの 姿であり、御言葉であることに 気づかされました。どんなに時代が移り行き、どんなに世の中の流れが 激しく揺れ動こうとも 子どもは 永遠に変わりません。だからこそ、つのぶえ保育園も『子ども達が真剣に生きる場所』として 変わることなく 在り続けなくてはならないと 思われています。神様が 必要とされ この地に建てられたのだと、設立者の 榎崎光 元理事長先生の 熱いまなざし 改めて 想い出し、どんな時でも『子どもにとっての最善』を 判断基準に、保育園の使命を決して見失うことなく『人として』 一人一人の想いに寄り添い、清らかな幼い魂と笑顔を 何より大切に守りながら 祈りを合わせ、前進していきたいと思っております。本年も どうぞ宜しくお願い申し上げます。皆様の上に 神様の豊かな祝福を お祈り致します。 (石田 記)

「人は 心に 自分の道を 思い巡らす。

しかし、その人の歩みを 確かなものにするのは 主である。」 (箴言 16:9)